

Q1.自治体外交という考え方について

現代は、グローバル化という大きなうねりの中にさらされ、その影響は、産業空洞化や大型店の進出など、目に見える形で地域社会を直撃しています。自らの地域は、自らの力で守らなくてはならない。地域の資源、自治体の政策ノウハウを活かした自治体外交による都市戦略を従来の国際交流に加えて、都市間競争に対応する研究として進めてほしいと思います。

Q2.岐阜市の水の戦略的な活用について

水の惑星・地球。しかし97.5%は海水、淡水は2.5%、しかもその殆どは南極や北極の氷で、私たちが目にする水は、河川や湖の水など、わずか0.01%にすぎません。水の世纪だと言われる21世紀、水に恵まれる日本、その中でもさらに恵まれる岐阜市の水は、世界に誇れるまちの財産です。今のうちに水の戦略的な活用を検討する必要があると思います。

Q3.屋外広告物の規制とまちづくりの考え方について

道路占有には、路上広告物の他にも和傘や赤毛氈、果物や野菜など様々な対象があります。それらは雑然としつつも楽しい空間を創出しているという見方もあります。まちの賑わいを創出しようとする「まちづくり」と、整理された美しい空間を保とうとする「景観」という、時に相反する事柄を踏まえ、まちづくり景観室を有する部長としてどう考えますか？

Q4.公共施設の使用許可申請書について

公共施設は言うまでもなく、利用者に利用して頂いてこそ成り立つ施設です。その施設で利用の際に「許可」を申請するというのはいかがなものでしょう。NPM(New Public Management)など、新しい自治体の在り方を示す市長の方針に照らすなら、きめ細やかなサービスが市民の皆様に行き届く心遣い、言葉遣いも必要です。全施設の様式の改定をお願いします。

Q5.市岐商の今後と立命館岐阜高校の構想について

先日、この問題について真剣に話し合うよう市政自民同志会の議員を通じて市民の皆様から請願が出されました。この問題に対する市民の皆様からの関心は、一層高くなっていると思います。請願にもある「市岐商の今後を考える上で、立命館からの提案も審議せよ」との声には、議会としても重く受け止める必要があると思います。市長はどう考えますか？

Q6.学校図書室と市立図書館の今後について

学校図書の実情は、児童・生徒数に応じて学校間格差が生じています。限られた予算の中で、図書が自由に流通するために、インターネットを介して、市立図書館を通じた学校図書室との共有レファレンスの確立を提案します。(教育長)／本格的な市民の時代を目前に、市立図書館の移転先としては、市民の時代を司る「司町(大学病院跡地)」を提案します。(市長)

※ Q & Aともに実際の一般質問(60分)の要約です

A. 市長

世界の出来事は、今や私たちの生活に直結すると思います。外交は国の専管事項として捉えるのではなく、自治体や市民の熱意ある取り組みも大切だと思います。未来志向型の都市間交流、多文化共生の視点を今後のまちづくりに活かすため、都市経営戦略会議のテーマに取り上げるのも一策だと思います。

A. 市長／上下水道事業部長／商工観光部長

「水によるまちおこし研究会」を設置しています。今後も都市ブランドとしての水を産業等戦略的に活用したいと思います。(市長)／既に製造されています「長良川の雪」の効果的な活用策を検討したいと思います。(上下水道事業部長)／上下水道事業部と協議しながら研究したいと思います。(商工観光部長)

A. まちづくり推進部長

現在”美しいまち岐阜”的形成をコンセプトとした基本計画に基づき、具体的なアクションプランを検討しています。都心部の主要な地域においては、中心市街地の活性化を視野に入れたまちづくりの観点から、安全性の確保とともに、賑わいや歴史文化といった地域性を考慮した内容にしたいと思います。

A. 行政管理部長

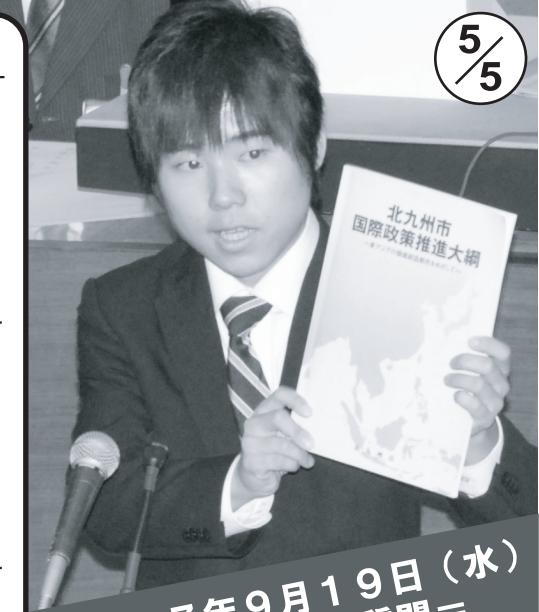
確かに市民の方が使用の申込時に使用許可を願い出るという印象を与える現在の様式は、市にとって施設を使って頂くという立場で考えれば、改善の余地があると思います。そこで、使用許可とは違う言葉を使えるかどうかについて、利用者の方をお客様と捉えた用語の変更とあわせて検討したいと思います。

A. 市長

「岐阜市といえば教育」と言われる教育立市を目指しています。大学全入時代を迎えるなど、社会環境が変化しています。教育による様々なニーズに対応するため、公教育だけでなく、私学教育の充実による相乗効果によって、進路の選択肢の多様化など、教育レベルの向上を目指す時期にきていると思います。

A. 市長／教育長

市立図書館のホームページ内の蔵書検索システムの存在を学校機関に周知する中で、市立図書館の利用を働きかけたいと思います。(教育長)／図書館は、ひとづくりに貢献する大切な施設です。新しい図書館の建設地としては、大学病院跡地がひとつの有力な候補の一つであろうと理解しています。(市長)



2007年9月19日(水)
=岐阜市議会で初質問=
和田直也！
皆様の声をお聞かせください

身長155センチ、
小さな彼を
みんなで大きくしよう！

和田直也を大きくする会

〒500-8318 岐阜市桜通 4-1
TEL + FAX 058-251-2638
E-mail office@wada-naoya.jp
URL http://www.wada-naoya.jp/

僕は、政治に憧れをもってこの世界に飛び込みました。8月に市議会の議場で「子ども議会」が開催されました。僕も傍聴に出かけました。9月の初質問の日の朝、僕の幼馴染の友人に赤ん坊が生まれました。次の世代の子どもたちにも、政治も憧れの仕事の一つと思ってもらえるように、まずは僕は幼い頃からの僕の憧れを汚さぬよう、全力を尽くしたいと思います。